テーマ いのちを育み、学校生活に癒しと活気をもたらすサークル活動

カテゴリー：⑤その他（サークル活動）

学校概要　京都保健衛生専門学校　看護学科三年課程　京都市上京区千本通竹屋町東入主税町 910　3 年課程　1 学年 40 名定員　修業年限 3 年



本校は、看護学科・臨床検査学科・臨床工学技士専攻科を持つ医療系専門学校です。2009 年から学生の主体性を育み、学科を超えた学生間交流を図ることを目的に、学生が企画したサークル活動に対して活動費の助成や場の提供など学校全体で支援しています。

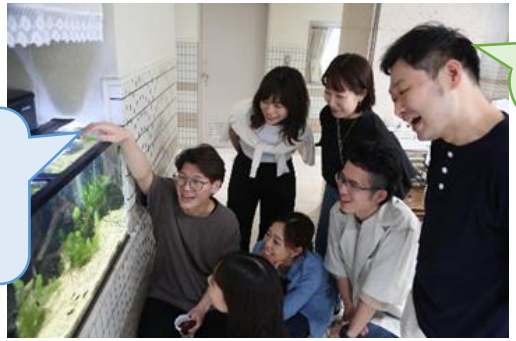
コロナ禍では、感染防止のため学科間や学年間の交流を制限せざるを得ませんでした。コロナ前は、検査学科の学生を中心に玄関エントランスにある水槽を管理し魚が生活していました。しかし関わっていた学生が卒業し、サークル活動を自粛する中でいつの間にか魚はいなくなり、水槽は真っ黒に汚れていきました。検査学科の教員が定期的に水槽の清掃をするのが精一杯の状態でした。そのような中、2022 年 1 月に**「生き物がかえるなら、キレイな学校の玄関にしたい！」**と海の生物の飼育や調査経験のある看護学科の 1 年生（現在は 2 年生）が声をあげました。汚れた水槽の清掃からはじめ、水槽を装飾し今や色とりどりのかわいい魚やエビが生活しています。



黒い水槽が気になっていた

Welcome!

声をあげてくれた仲間の行動に感動！



気分転換ができ楽しい！



生き物を育むことは勉強にもなり楽しそう



同じ気持ちを持っていたり、お手伝いをする中で楽しいと実感できたり、仲間の行動力に魅了され仲間が増え、現在は 7 名が**「アクアサークル」**として活動しています。活動を通して絆も深まり、チームワークもよくなっています。活動をしていると清掃の方や各学科の教員、事務職員、そしてなにより学生達が足を止め「何やっているんですか？」「癒される～」と声をかけてくれ、他学科の学生と話せるようになってきました。また看護学科の 1 年生からも興味があるとの反応が返ってきており、他学科や他学年の学生、教職員との交流のきっかけになっています。そして、エントランスがきれいになったことから、「エントランスの椅子も変えたほうがいいのかな？」という声も上がっており、今後学校全体の環境改善にもつながっていくのではないかと期待が膨らみます。このような学生発信の主体的な活動は、多くの人のこころを動かし、学校全体を動かす原動力になっています。



癒される～



みんなの笑顔がうれしい





季節に応じた展示を企画していきます！！